

「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」（平成26年度採択課題）

中間評価結果（公表用／ハード分野）

番号	研究名	研究代表者	評価
26-4	表面処理技術を応用した腐食鋼桁端部の性能回復技術に関する研究開発	琉球大学 准教授 下里 哲弘	A

<研究の概要>

本研究では特殊な表面処理技術を応用して、腐食面のブラスト処理、亜鉛粉末を付着した犠牲防食化および腐食凹凸面の平滑化を図り、腐食鋼桁端部に対する効果的かつ高耐久性を有する性能回復技術の提案を目的とする。

<中間評価結果>

コールドスプレーについて、各種試験などを精力的に実施しており、順調に研究が進捗していると評価する。

<参考意見>

1. コールドスプレーによる性能回復メカニズムを明確に説明するとともに、従来の補修工法と比較し、防食性能や施工性などの優劣について示していただきたい。
2. コールドスプレーによる補修を実施する際の、現場条件に応じた留意事項をとりまとめていただきたい。